

鷹島神崎遺跡の国史跡指定の答申される

2月17日、国の文化審議会において、鷹島海底遺跡の範囲のうち松浦市鷹島町神崎免の地先海域約38万4千平方メートルを新たに国の史跡に指定すべきと文部科学大臣へ答申されました。

答申では、「鷹島神崎遺跡は、鎌倉幕府を崩壊させる要因となった日本史上重要な事件である蒙古襲来に関わる古戦場であり、遺跡から出土したさまざまな遺物は、従来、文献・絵画などによってしか知られなかった蒙古襲来の様相を具体的に明らかにし、当時の軍事・外交などを理解する上で極めて重要な遺跡である」と、「歴史上」・「学術上」からも価値の高いものと評価されました。

同日、答申を受けて記者会見を行いました。友広市長は「昭和55年に開始された発掘調査から現在に至るまで、文化庁をはじめ多くの専門家のご指導を受けてまいりました。また、これまでの調査にご理解とご協力賜りました関係機関や地元の方々に、厚くお礼申し上げます。一日でも早く史跡指定されますことを切に希望するもので、史跡指定となった際には、世界に誇れる我が国の貴重な文化財として、広く国民皆さまに公開できるように尽力してまいります。市民の皆さまにおかれましては、これからの取り組みにご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます」と述べました。



▲松浦市「鷹島神崎遺跡」の国史跡指定の答申に係る記者会見の様子



図書館の
おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

今年は辰年。今月は、「竜」にまつわる本の紹介です。(一般書)



『完全なる首長竜の日』

乾緑郎／著 宝島社

植物状態の弟と漫画家の姉・淳美。淳美は弟の自殺未遂の原因を探ろうと「SCインターフェス」で対話を続けていたが、ある日、謎の女性が2人に接触したことで少しずつ何かが歪みはじめる。夢が現実か、何が本当なのか…。



『エンデ全集4・5 はてしない物語 上・下』

エンデ／著 岩波書店

いじめっ子から逃げ込んだ本屋で一冊の本に出合ったバスチアン。この本を読むうちに不思議な本の世界“ファンタージェン”へと導かれていきます。バスチアンとともに旅をするのが“真珠貝のように輝く白い幸いの竜フッフル”。映画ネバーエンディングストーリーの原作本です。



『龍の起源』

荒川紘／著 紀伊國屋書店

龍とはいったい何か。日本人にとって身近な存在である龍は、古代メソポタミアに伝えられた宇宙創造の神話やヨハネ黙示録と様々な国の民話や神話にも登場します。龍の起源から探り、架空の生物「龍」を生んだ人類の想像力に迫る本書は龍についての研究報告書。龍を知ろうという人におすすめです。



『恐竜の切り紙』

大原まゆみ／著 誠文堂新光社

簡単なのにかっこいい恐竜が作れます！平面のものから飛び出す立体の恐竜、初心者から心得のある人まで切り紙を楽しめる100作品。

カッターと厚紙を用意して、ご自宅に小さな恐竜博物館をつくってみませんか？

ほかにも「竜」が登場する本をたくさん用意してお待ちしています！

なぎなたニュース



○問合せ先 教育委員会生涯学習課
国体準備室 ☎ 311

ジュニア強化合宿 in 大分

なぎなた教室に通う小・中学生と松浦高校なぎなた部員が、長崎市のジュニア選手とともに、1月21日～22日に大分県立大分西高校で行われた強化合宿に参加しました。

強豪の大分県の選手に胸を借り、日ごろのけいこと違った雰囲気を味わうことができました。

技術面、精神面ともに成長して帰ってきた選手たちは、福岡県で開催される若獅子旗錬成会（3月24日）と若獅子旗大会（3月25日）に向けて、大きく弾みをつけることができました。

毎週月・水・土曜日にけいこしているなぎなた教室は、メンバーが増えて、ますますにぎやかになってきたよ。

興味がある人はぜひ見に来てね！



あなたの健康お手伝いします

すこやか
けんやが

ドライマウス（口腔乾燥症について）

問合せ先 健康ほけん課健康推進係 ☎ 内線 166

口や喉が渇く、口がねばねばする、舌が痛い、舌がざらざらするなどの症状があるドライマウスは近年増加傾向にあり、中年以降の女性に多くみられます。

唾液の分泌が低下する病気で、進行すると、味を感じない、食べ物が飲み込みにくい、発音がしにくいといった症状が出てきます。また、唾液が減少することで、口腔内の細菌が繁殖し、虫歯や歯周病、口腔内カンジダ症などが引き起こされ、口臭の原因となることもあります。

ドライマウスは常用薬の副作用、口呼吸、ストレス、更年期障害、糖尿病、シェーグレン症候群などでおこります。高齢者は高血圧の治療薬により発症することが多くみられます。唾液の分泌を抑える薬は、ほかに抗ヒスタミン薬（アレルギーの薬）、抗うつ薬、鎮静薬、睡眠導入薬、利尿薬、尿失禁薬、パーキンソン病治療薬などがあります。

ドライマウスへの罹患は、口腔内不快感や虫歯や歯周病、口臭だけでなく、飲み込む機能の低下、誤嚥性肺炎の原因ともなります。前記の症状で思いあたる人は、まずは歯科医にご相談ください。治療としては、口呼吸がある場合は、耳鼻科受診が必要になることがありますし、糖尿病やシェーグレン症候群などの原因疾患がある場合、また、薬の副作用が疑われる場合は、その科の医師と相談することになります。対症療法としては、唾液分泌刺激薬や人口唾液、保湿用洗口液、保湿剤などを使用します。ほかに、こまめに水分を補給する、うがいの回数を増やす、マスクを着用するなどして、口腔内の乾燥を防いだり、レモンやキシリトールガムなどを噛んで唾液分泌を促す方法もあります。

※シェーグレン症候群 Ⅱ 口腔や眼球の乾燥症状を特徴とする自己免疫性疾患で、中年女性に多い。眼の乾燥症状として、眼がごろごろする・かゆい・疲れる・まぶしい・涙が出ないなどがある。耳下腺の腫脹や関節炎・皮疹・出血班などを認めることもある。